

山形市



NEWS RELEASE

令和6年1月19日

山形市

東日本高速道路株式会社 東北支社

E13 東北中央自動車道『山形PAスマートインターチェンジ』が 令和6年3月24日(日)15時に開通します

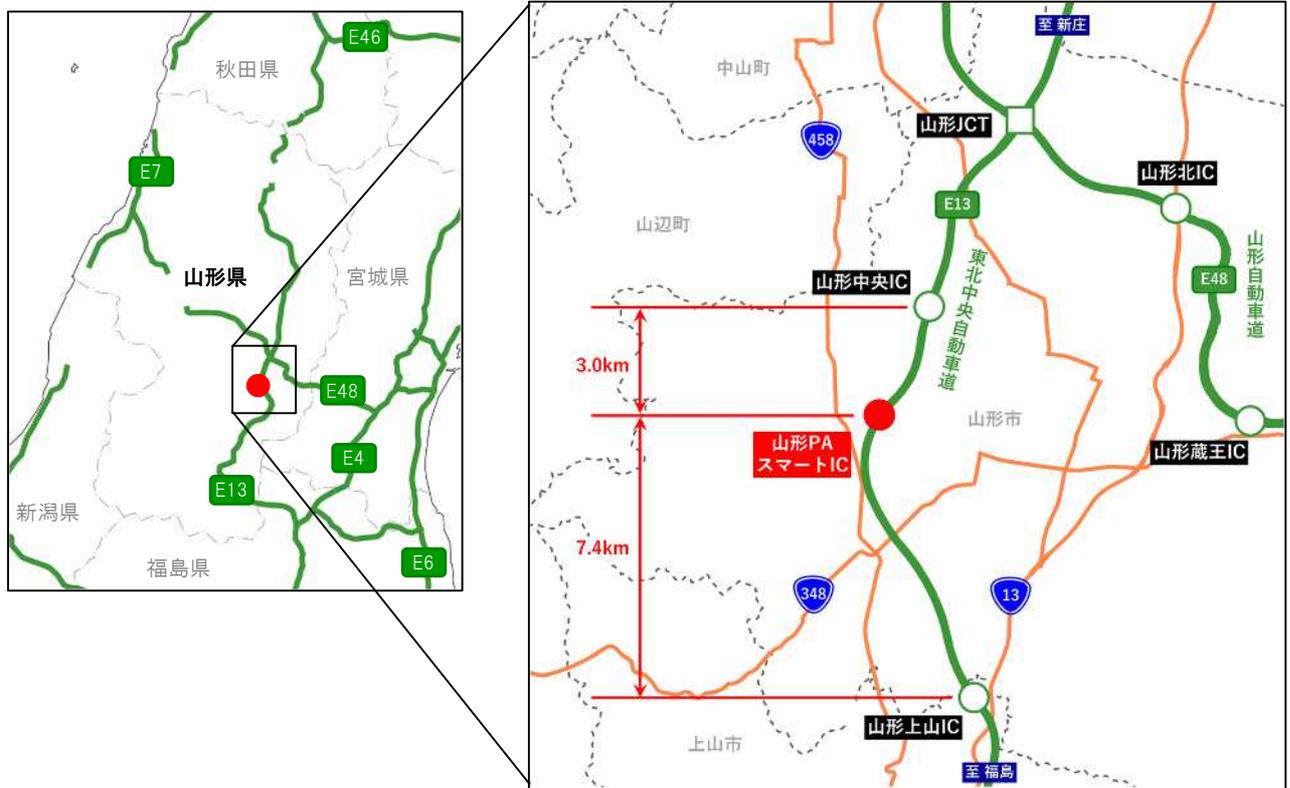
この度、山形市、東日本高速道路株式会社 東北支社(仙台市宮城野区)が共同で整備を進めてきた **E13** 東北中央自動車道 山形パーキングエリア(PA)に接続するETC専用の山形PA(やまがたピーエー)スマートインターチェンジ(スマートIC)が完成し、令和6年3月24日(日)15時に開通することになりましたので、お知らせいたします。

山形PAスマートICが接続されることで、地域経済の活性化、交流人口の拡大、救急医療活動の支援等の効果が期待されています。

1. 開通日時 令和6年3月24日(日)15時
2. 設置箇所 位 置:東北中央自動車道
(山形上山(やまがたかみのやま)IC～山形中央(やまがたちゅうおう)IC間)
所在地:山形県山形市大道端地内
3. 運用時間 24時間
4. 運用形態 一旦停止型のフルインター形式 (上下分離型※)
※福島方面(上り線)の入口と新庄方面(下り線)の入口が別れていますのでご注意ください。
5. 対象車種 ETC車載器を搭載した全車種

6. 位置図

東北中央自動車道 山形PAスマートICは、山形上山ICから7.4km北側、山形中央ICから3.0km南側の位置に設置されている山形PAに連結されます。



地理院地図(国土地理院)(<https://maps.gsi.go.jp/vector/>)をもとに、東日本高速道路株式が加工

7. 完成イメージ



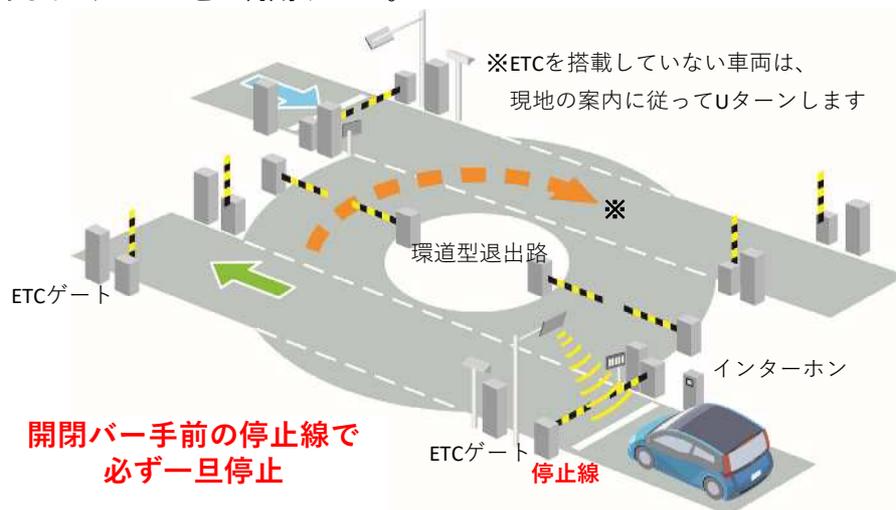
8. 期待される主な整備効果 (別紙1のとおり)

- (1) 地域経済の活性化
- (2) 交流人口の拡大
- (3) 救急医療活動の支援

9. スマートICのご利用方法

◆スマートICはETC専用のインターチェンジです。

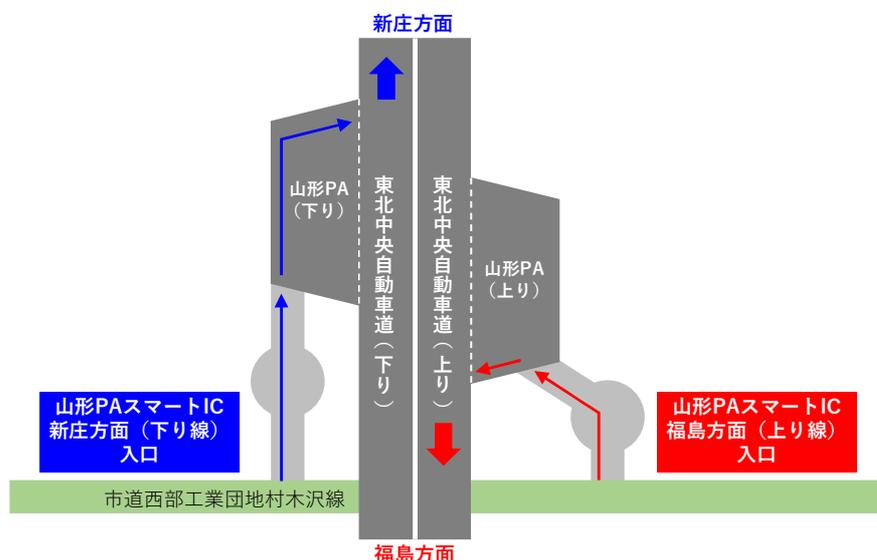
- ・ご利用にあたっては、ETC車載器にETCカードを挿入して通行してください。
- ・スマートICの開閉バーの前では、必ず一旦停止してください。
- ・当スマートICは現地に係員がおりません。開閉バーが開かない等のトラブル時は、車線にあるインターホンをご利用ください。



◆山形PAスマートICは福島方面(上り線)の入口と新庄方面(下り線)の入口が別れていますので、ご利用時はご注意ください。(下図参照)

進行方向をお間違えになった場合は、ETCゲート手前のインターホンでお申し出ください。

また、東北中央自動車道本線(下り線)から本スマートICで流出する場合、および本スマートIC福島方面(上り線)入口から本線に流入する場合は、山形PAはご利用できませんので、ご注意ください。



10. 東北中央自動車道 山形PAスマートICの通行料金

◆山形PAスマートICと主なIC間の通行料金

【通常料金】

(単位:円)

		浦和本線 (※1)	仙台宮城 (※1)	山形中央	山形上山	山形北	福島飯坂 (※1)
山形PA スマート	軽自動車等	6,700	1,770	230	330	440	2,460
	普通車	8,350	2,180	250	370	510	3,040
	中型車	9,940	2,540	260	410	580	3,570
	大型車	13,620	3,460	300	500	730	4,880
	特大車	22,580	5,710	390	720	1,110	8,070
	距離(km)	369.1※2	72.5	3.0	7.4	12.7	104.2

※1 東北道 村田ジャンクション(JCT)経由の料金

※2 東北道の起点「川口JCT」からの距離を表示

【ETC割引(深夜割引・休日割引)】

(単位:円)

		浦和本線 (※1)		仙台宮城 (※1)	山形中央	山形上山	山形北	福島飯坂 (※1)
		深夜割引	休日割引	深夜割引・休日割引				
山形PA スマート	軽自動車等	4,690	4,900	1,240	160	230	310	1,720
	普通車	5,850	6,110	1,530	180	260	360	2,130
	中型車	6,960	—	1,780	180	290	410	2,500
	大型車	9,530	—	2,420	210	350	510	3,420
	特大車	15,810	—	4,000	270	500	780	5,650
	距離(km)	369.1※2		72.5	3.0	7.4	12.7	104.2

※1 東北道 村田JCT経由の料金

※2 東北道の起点「川口JCT」からの距離を表示

【割引の適用車種】

深夜割引: 深夜(0時~4時)に高速道路を通行するすべての車種

休日割引: 土曜・日曜・祝日に地方部の高速道路を通行する軽自動車等又は普通車

山形市およびNEXCO東日本グループでは、SDGsの達成に貢献するための取り組みを行っています。

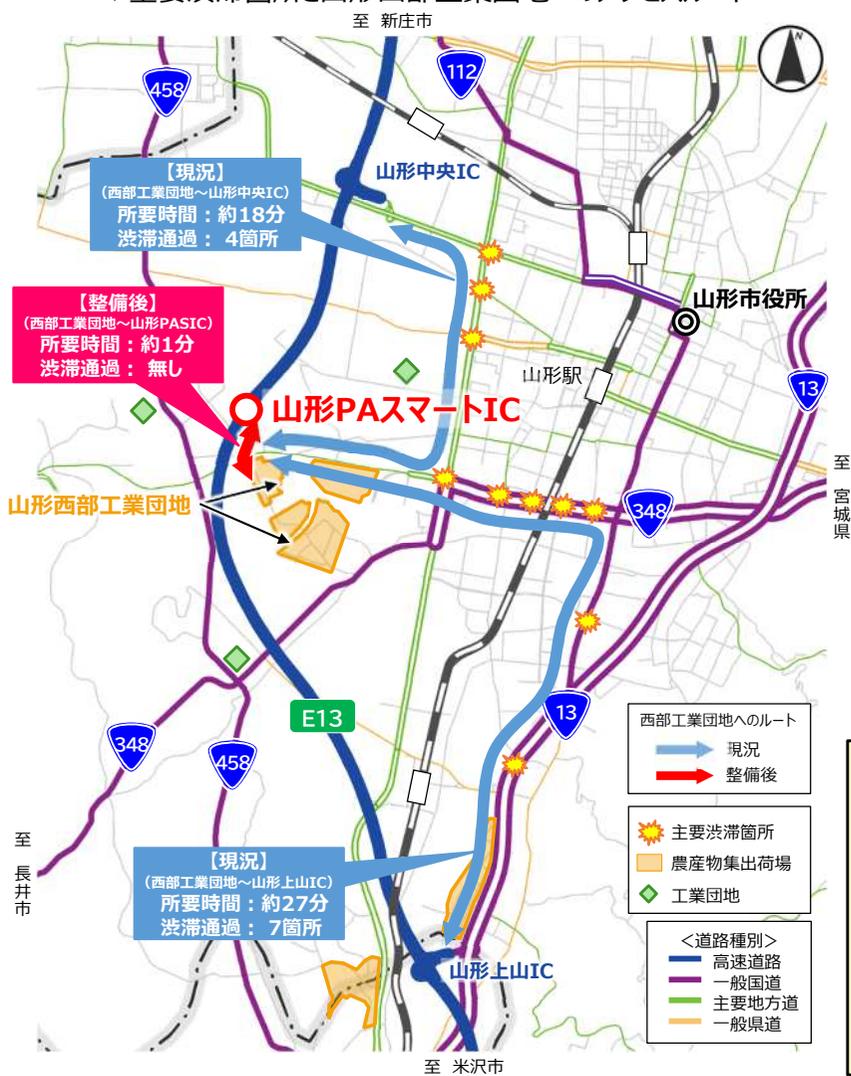
今回の「山形PAスマートICの整備」の取り組みについては、高速道路ネットワークの整備・強化により、地域経済の活性化や地域医療の支援などにつながる事業活動としてSDGs目標の3番、8番、9番、11番に貢献するものと考えています。





- 山形PAスマートIC周辺には多くの企業や農産物集出荷所が存在し、仙台や関東方面との広域的な取引に東北中央自動車道を利用。
- 東北中央自動車道へのアクセスには、市街地を中心とした主要渋滞箇所が多数存在し、製品や商品の円滑な輸送に支障。
- 山形PAスマートICの整備により、主要渋滞箇所を通過することなく高速道路へのアクセスが可能となり、交通環境改善による生産性の向上、地域経済活動の活性化に期待。

▼主要渋滞箇所と山形西部工業団地へのアクセスルート



▼各ICから山形西部工業団地への所要時間



▼山形西部工業団地の拡張



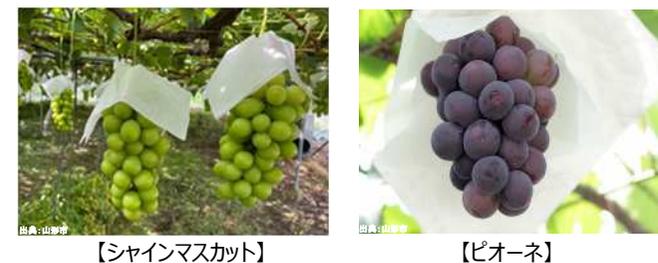
【山形西部工業団地の立地企業の声】

- 仙台や関東方面に運送しており、山形中央ICから東北中央自動車道を利用している。
 - ICまでのアクセスは中心市街地を經由しており、時間帯によっては渋滞が発生するため、朝6時頃から出発し渋滞を避けている。
 - スマートICの整備によりICへのアクセス性が向上し、運送時間の短縮や運送頻度の向上に期待している。
- 出典：R5.11 ヒアリング結果

▼大玉系ぶどうの出荷額の推移



大玉系ぶどう



【西部地区農家の声】

- 西部地区では大玉系を中心としたブドウの生産が盛んである。
 - 主に山形中央ICから東北中央自動車道を利用し、県外へ運送している。
 - スマートICの整備により、出荷の効率化と直売所への市外・県外からのお客様の増加を期待している。
- 出典：R5.11 ヒアリング結果





- 山形PAスマートICに隣接する「西公園」には大型遊具や足湯等があり、家族連れをはじめ年間約30万人が来訪。
- 山形市では、令和元年にキャンプ場を新設、令和3年には芋煮広場を拡充し、市民サービスの向上を図るほか、Park-PFIによる民間活力を導入した公園施設の拡充を検討し、試験的にマルシェの開催、気球フライト体験などを企画し実施中。
- 山形PAスマートICの整備により、東北中央自動車道から「西公園」や山形西部地区の観光施設へのアクセス性が向上し、来訪者の増加や交流人口の拡大に期待。

▼西公園へのアクセスルート



▼西公園（施設概要）



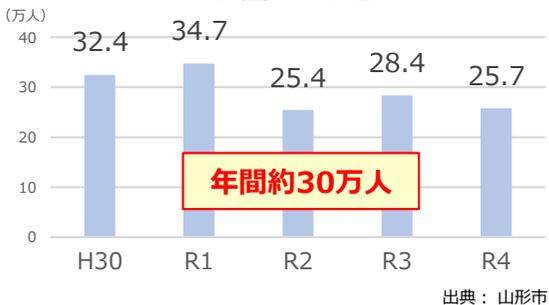
西公園

概要	<ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素を吸収・固定するという緑の働きに着目し、地球温暖化防止に貢献する緑豊かな公園として整備 ・Park-PFI※を活用した公園施設の拡充を検討中 	トライアル サウンディング 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・気球フライト体験 ・キッチンカー (スコーン、パン、サンドウィッチ、ワッフル) ・マルシェ (物販、飲食) を実施
----	---	--------------------------	--

※Park-PFI 都市公園において飲食店等の公園施設の設置または管理を行う民間事業者を選定する制度。事業者は園路、広場等の公園施設の整備を施設から得られる収益をもとに一体的に行う。

※トライアルサウンディング 都市公園の暫定利用を希望する提案を募集し、一定期間実際に使用してもらう制度。

▼西公園の入込客数



▼西公園（キャンプ場）の来訪者方面別割合



【西公園管理者の声】

- 西公園は年間約30万人の人が訪れている。キャンプ場の設置により山形県外からの利用者が増加している。現在、東北中央自動車道からのアクセスは山形中央ICが最寄りとなっている。
- 山形PAスマートIC整備によりアクセス性が向上し、更なる県外からの利用者の増加や滞在時間の増加により、周辺地域の交流人口の拡大が期待される

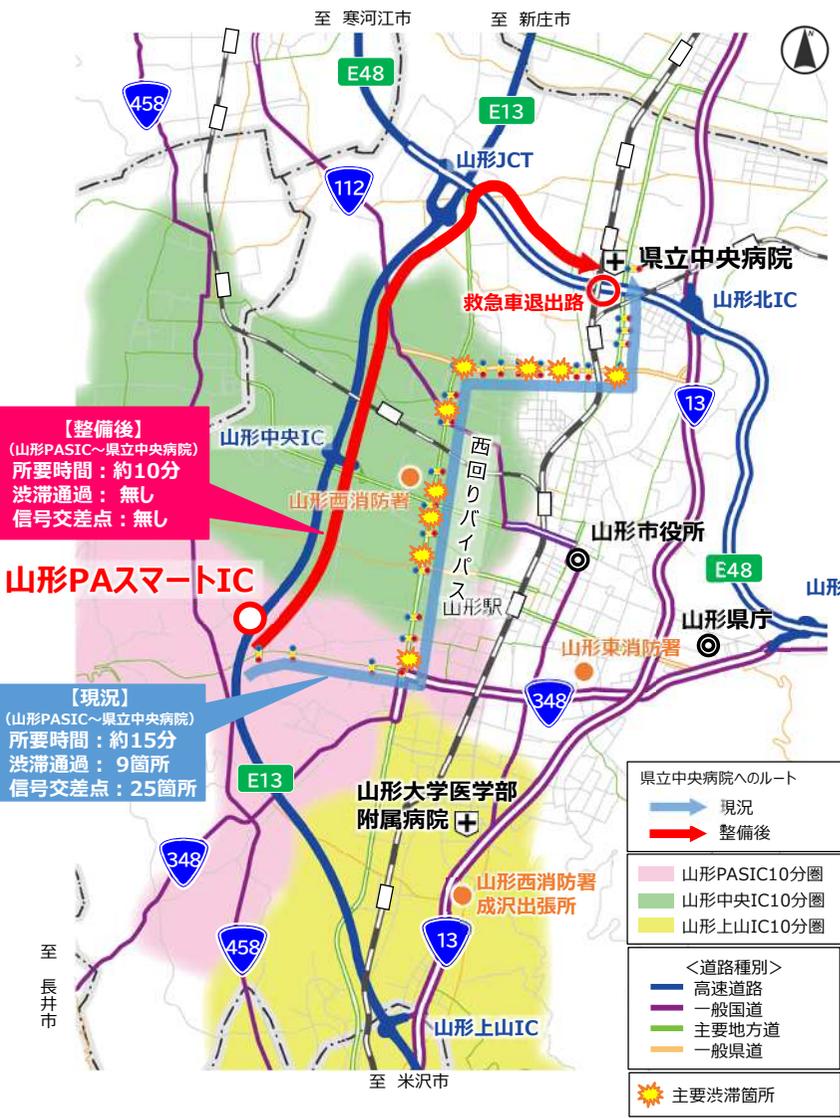
出典：R5.11 ヒアリング結果

※R2は新型コロナウイルス、屋内多目的コートの照明工事により、利用者数減少
 ※R4は屋内多目的コート、屋外テニスコートの工事により、利用者数減少



- 山形県内の救急医療の中核を担う山形県立中央病院へは、高速道路上に救急車退出路が整備されており、山形市内の約5割の救急患者が搬送されている。
- 一般道路での救急搬送時には、渋滞による搬送時間の増大や信号交差点での減速による傷病者への負担が課題。
- 山形PAスマートICの整備により、高速道路へのアクセス性が向上し、安全で迅速な救急医療活動を支援。

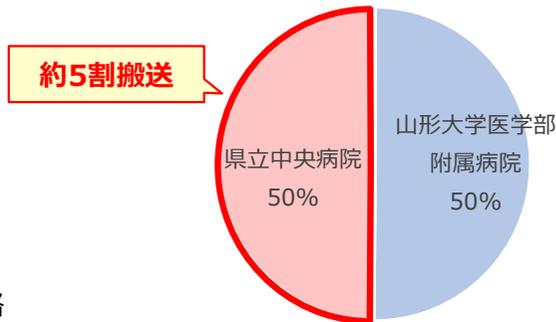
▼山形PAスマートIC周辺地域から県立中央病院へのアクセスルート



▼県立中央病院（第三次救急医療施設）



▼山形市内の第三次救急医療施設搬送割合（R4）



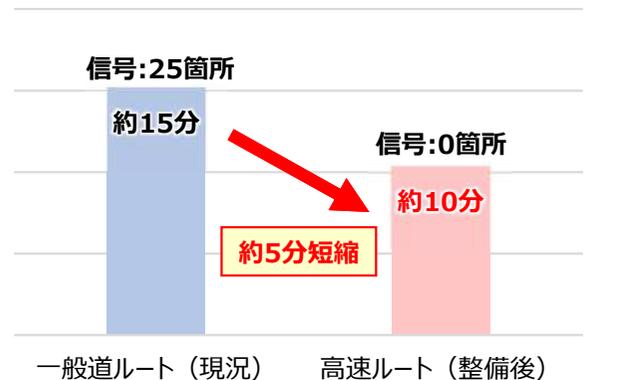
▼高速道路上の県立中央病院への救急車退出路



▼西回りバイパス交差点付近 渋滞状況



▼山形PAスマートICから県立中央病院までの所要時間



【消防の声】

- 山形市西部地区から県立中央病院の救急搬送では、朝夕ピーク時に混雑が発生しており、特に西回りバイパスでは道幅も狭いため、**追い越しができず搬送に時間がかかっている状況**である。
- 一部の道路では路面状況の劣化等で段差が生じており、救急車走行時にその振動で、**傷病者に悪影響**を及ぼす恐れがある。
- スマートICの整備により、渋滞による搬送遅延や路面状況による傷病者への悪影響が改善され、**安全で迅速な搬送に寄与**する。



出典：R5.11 ヒアリング結果